

研修医プログラムを修了して

協力型施設での研修（プログラムB）

プログラムB臨床研修歯科医 原 拓 未

この度歯学部ニュースの執筆を賜りました研修歯科医の原拓未と申します。私は新潟大学医歯学総合病院臨床研修プログラムBを選択しました。執筆しております現在は7月ですが、この3ヶ月での日々を拙筆ながら書かせていただきます。

私の半年間の研修先は神奈川県横浜市のエス歯科クリニックという現在6院展開している規模の大きい医療法人です。勤めている医院は横浜駅から電車で10分ほどの上大岡駅に位置します。上大岡は美味しいご飯屋が多く、毎日お昼ご飯は先生方と一緒に食べています。横浜なのでいわゆる町中華や家系ラーメンが沢山あって、脂質と糖質を大量摂取している日々です。

上大岡院の1日の患者さん来院数は平均100人くらいで、目まぐるしいスピードで診療が進んでいきます。最初はこのスピード感や、1日の診療

数に中々ついていけず、毎日疲労困憊で、半年間やっていけるのか不安でしたが、先生をはじめスタッフの皆さん方が優しく接してくださり、徐々にその環境にも慣れていくことができました。

普段はアシスタントをしながら、先生の診療の一部分をやらせてもらって、そのフィードバックをして、ということを繰り返しています。また、インプラント手術も日常茶飯事で、多いときには1日に2回見学させていただくこともあります。6月末までに一通りの歯科治療に加え、インプラントの印象採得やマイクロスコープを用いた根管治療など、研修医の段階で中々させてもらえないような処置もさせていただいています。これは先生方の「とりあえず出来なくてもいいからやってみよう」の精神のおかげです。私の拙い診療にも嫌な顔せず、忙しい中でも合間を縫って顔を出してくださる先生方には感謝してもしきれません。

最後になりましたが、残りの研修期間も暑さに負けることなく、無事研修を終えられるように日々邁進していきます。



スタッフ産休時の1枚（著者は上段左端）